

あなたにとってセンターとは？

今は生活の一部ですね

会員…藤岡 照久さん

(聞き手…東大阪市シルバー人材センター事務局)

事務局 いつ入会しましたか？
藤岡 2年前の12月です。

事務局 なぜシルバーに入ろうと思ったのですか？
藤岡 ハローワークにも行ってたんですけど、私の父親が昔、大阪市のシルバー人材センターで市バス等の職員のお風呂の清掃をしていたので、シルバー自体は知っていたこともあり、自分も入会しようと思いました。

事務局 入会後すぐに仕事は見つかりましたか？
藤岡 最初は雇用保険をもらっていたのですが、それが終わってからは早かったです。

事務局 どんな仕事を紹介されましたか？
藤岡 剪定や除草の運搬です。永和の事務所発着でシルバー人材センターの軽トラを運転しています。



事務局 もともと運転の仕事をしていましたか？
藤岡 はい。30年以上運搬の仕事をしてきました。軽トラも2tも4tも10tも。トレーラー以外はだいたいい何でも運転してきました。

事務局 でもシルバーで運転するのはまだ全然違うと思うんですけど、何か気を付けていることとかありますか？
藤岡 シルバーで運転するのはほとんどが生活道路です。飛び出す子供もいれば自転車もフラフラ運転している高齢者もいます。そういった点は会社で運搬していた時よりも注意して運転しています。

事務局 シルバーの仕事では具体的にはどんなものを運ばれているんですか？
藤岡 剪定の場合は三脚や四本足の脚立、ブルーシートや掃除道具を運びます。三脚は長いものなら3.6mもあります。除草の場合は草刈機を運びます。ブルーシートや掃除道具は剪定と同じです。その他、仕事が終わったら出たゴミを水走の焼却場まで行って処分し、現場で使い終わった道具を永和の事務所まで戻すのが一連の仕事です。

事務局 大変そうですね、仕事は1日に何時間ぐらいされているんですか？
藤岡 剪定や除草が始まる前に動き出して、終わってから道具を片付けるので、拘束時間は8時間から10時間ぐらいあります。でもずっと動いているわけではないので、実働は3〜4時間と言ったところなんです。途中の待ち時間をうまく活用できれば、気楽にできる良い仕事です。

事務局 一年中そんな感じで働かれていますか？
藤岡 いえ。5月から12月は忙しいですけど、寒い時期はそんなに忙しくありません。また、雨が降っても休みになりますし、何かと天候に左右されます(笑)



事務局

大変な仕事ですね。本当に頭が下がります。ところで、これまで色々な剪定除草会員とやり取りしてこられたと思いますけど、無茶を言われて困ったと言ったようなことはなかったですか？

藤岡

ありましたけど、運搬業界で仕事をしていた時もリフトマン（フォークリフトを操作する人）には無茶を言う職人気質の人が結構いて、そう言った人の対応には比較的慣れている方だと思います。

事務局

過去の経験が活かしているんですね。私も現場で「できないことはできない」とハッキリ言わせてもらってますし、それを剪定や除草の会員さんも理解してくれています。いい感じで人間関係が築けているんじゃないかと思えます。

事務局

ちなみに、仕事で得た収入はどのくらいのことに使われているんですか？

藤岡

妻にすべて渡してはいますが、そのお金で夫婦でよく旅行に行っています。去年は鳴門に行きました。妻が美術館巡りが好きなので、大塚国際美術館にも行きました。また、妻を誘ったら断られたので一人で行きましたけど、大分までフェリー2泊の弾丸旅行も行きました。温泉と関サバをどうしても堪能したかったので（笑）

事務局

仕事は忙しそうですけど、私生活も充実してそうですね。ちなみに、シルバーで働いてよかったと思うことはどういったところですか？

藤岡

仕事がなかったらガラガラすると思うんですけど、仕事があることで毎日の生活にリズムができます。毎朝5時半に起きてるんですけど、それが健康に良いんだと思います。

事務局

藤岡

最後にあなたにとってセンターとは？
今は生活の一部ですね。シルバーに行くことが生活に組み込まれています。シルバーの仕事は現役時代に比べると肩肘張らずに気楽にできるので、そういったところが気に入っています。



(就業中の藤岡さん)

藤岡さんがしているような運転のお仕事を希望される会員を募集しています。興味のある方は事務局まで一度ご連絡ください。